

「令和7年度産業デジタル中核人材育成業務」 質問に対する回答

No.	質問	回答
1	提出資料に関して、本編・副本などの区分はございますでしょうか。	本編・副本などの区分は特にありません。
2	社名やロゴは資料内に含めた状態で問題ないでしょうか。	問題ありません。
3	会社紹介を企画提案書内に含める必要がございますでしょうか。	含める必要はありません。
4	「今後場所等について通知」とのことですが、プレゼンは現地開催またはオンラインのいずれを予定されているかご教示いただけますか。	現地参加を基本としますが、Webによる参加も可とします。なお、県側のカメラアングルは固定とします。
5	プレゼン当日の参加可能人数に制限がある場合は、ご教示いただけますでしょうか。	3名以内としてください。
	選定委員会によるヒアリングへの参加申込者1者あたりの参加者数に上限はありますか。	
6	企画提案書は20頁以内にまとめることとあり、構成において参考見積書(写し)がありますが、こちらは提出書類(ハ)参考見積書を提出しつつ、別に提出する(ニ)企画提案書内に参考見積書の写しを記載するというのでしょうか。	そのとおりです。
7	令和6年度同様の事業において、良かった点や課題と捉えられていることがあれば、教えていただけないでしょうか。	昨年度は1社に対し1名の専門家を配置し、月1～2回程度の頻度で支援し、受講者に寄り添ったサポートを行ったことが好評でした。 また、従前より仙台市周辺とそれ以外の地域とのデジタル格差が課題となっていることから、仙台市周辺以外の各地域の企業に対し、積極的な参加の呼び掛けをお願いします。

8	D Xを推進する社内人材の育成において、実施する現地視察に係る交通費等の費用は委託料に含めるものでしょうか。	特に条件を付してはおりませんので、提案者においてご検討をお願いします。
9	D Xを推進する社内人材の育成で行う現地視察について、視察の調整にあたっては貴県を通して視察先へ依頼するものでしょうか。 また、視察には貴県職員の同行が必須でしょうか。	視察先への依頼等必要な事前調整は、提案者によることを基本とします。 職員の同行については、必須ではありません。
10	仕様書の4(6)「参加企業各社がお互いにDX 推進プラン等の成果を発表する場を設け、有識者による講評を行うこと。」とのことですが、有識者について貴県で想定されている有識者や専門領域などはございますか。 差し支えなければ、昨年度講評をされた有識者の経歴・専門領域等をご教示ください。	主に情報通信関連企業など、デジタル化・DXに関する知見や支援実績を有する者を想定しています。